CSR活動レポート 2011

「印刷」を通じた社会貢献を実践する
ソーシャルプリンティングカンパニー®

株式会社大川印刷

印刷を通じた社会貢献を実践するソーシャルプリンティングカンパニー®

2011年11月9日、弊社は創業130周年を迎えることとなります。これも長年のご愛顧の賜物と心から感謝申し上げます。
本年度はこの記念すべき日をひかえ、本業を通じた社会貢献を実践する「ソーシャルプリティングカンパニー®」として2005年より実践してきた活動が大きく花開く年となりました。
その一つは、営業活動・印刷・加工・納品まで、一環した環境負荷低減を行う独自の活動である「エコライン」の継続的成果への評価です。
また、2009年から受け入れを開始した、「地域未来創造型インターンシップ」において開発された「食材ピクトグラム」が横浜で開催された、APEC（アジア太平洋経済協力）の会場で採用され、「インターンシップ生」、「横浜市」、「NPO法人インターナショクナル」、そして「NDCグラフィックス」とのプロジェクトチームという公民連携の事業としても各メディアで大きく注目されました。
APECという国際舞台において、国境を超えた様々なお客様から寄せられる評価に、「本業（＝印刷）を通じた社会貢献」が、「ソーシャルビジネス」と言われる、社会的課題解決の役割を担うことを実感し、今後はグローバルな視点をもって持続可能な社会の実現に向け、社員一同、志を新たにして推進してまいります。
今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

株式会社大川印刷　代表取締役社長　大川哲郎

横浜環境活動賞 授賞式
林 文子 横浜市長より表彰状を手渡される大川哲郎

TOPICS：環境負荷低減活動

1. 第18回 横浜環境活動賞 大賞受賞

環境配慮型の印刷会社としてビジネスモデルの構築と提案力強化が評価され、最上位の大賞を受賞いたしました。

2. 第9回 印刷産業環境優良工場 奨励賞受賞

環境対応における努力と改善、特にその活動の独自性が認められ、受賞いたしました。

TOPICS：ソーシャルビジネス

食材ピクトグラムの開発

宗教や体質などの理由で「食べられない食材」のある人も安心して食事ができるよう、料理の使用食材を示すピクトグラム（絵文字）に取り組みました。第二期インターンシップ生の鷲尾さんの発案がきっかけとなり開発されたこのピクトグラムは、APEC会場となったホテルで、各国の首脳関係者の方々の食事の席でもご活用いただき、イスラム教徒の方からは、「表示があることで安心して食事ができる。」など、多くの声をいただきました。

様々なメディアでの紹介　　食材ピクトグラム紹介パンフレット

品質・環境方針

株式会社大川印刷は、その中核事業であるオフセット印刷の他、納品に至るまで、「エコライン」※ 発想のもとトータル的な環境負荷低減を推進していく。

そしてその事業活動と製品の環境影響を出来る限り把握することに努め、パフォーマンスに陥ることなく、その時々の技術的・経済的に可能な範囲内で環境目的・目標を設定・見直し、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進する。

1. 環境関連法規等の遵守
2. 環境問題の理解・認識についての継続努力と行動
3. 事業活動および製品の環境影響を考慮した改善の推進
4. 品質管理システムとの連動による「作りなおし」削減
5. 環境負荷低減の啓蒙活動
6. 環境方針の周知徹底と公表

※「エコライン」：地球温暖化をはじめとする様々な環境問題に対し、持続可能な循環型社会を形成していくためのプロセスの総称で、エコ用紙（用紙の選択）→エコ印刷→エコ製本→エコ配送（及び営業活動）の流れを指しています。

大川印刷の最近 10 年間の動き

① ISO9002 認証取得（2001 年 9 月）
② グリーン購入ネットワーク会員加盟（2002 年 1 月）
③ ISO14001 認証取得（2002 年 11 月）
④ ISO9001（2000 年版）認証取得（2003 年 4 月）
⑤ FSC® 森林認証制度
CoC 認証（SGS-CoC-001773）取得（2004 年 7 月）
⑥「第 8 回グリーン購入大賞」大賞受賞（2005 年 12 月）
⑦ 特定非営利活動法人 MUD 協会理事就任（2008 年 1 月）
⑧「横浜型地域貢献企業認定制度」
第 2 回最上位認定取得（2009 年 4 月）
⑨「横浜グリーン購入ネットワーク」発足（2009 年 5 月）
⑩「第18 回 横浜環境活動賞」大賞受賞（2010 年 6 月）
⑪ 地域未来創造型インターンシップ生受け入れ（2010 年 8 月）
⑫「第9回印刷産業環境優良工場」奨励賞受賞（2010 年 9 月）
⑬ 食材ピクトグラムAPECで紹介
横浜の主要 6 ホテルで導入（2010 年 11 月）

⑤ FSC® 森林認証制度
CoC 認証書

⑥「第 8 回グリーン購入大賞」
大賞 表彰楯

⑧「横浜型地域貢献企業認定制度」
最上位認定認定証

⑩「第18 回 横浜環境活動賞」
大賞 表彰状

⑫「第 9 回印刷産業環境
優良工場」奨励賞 表彰楯

主要な社会責任活動

1 グリーン購入

横浜グリーン購入ネットワーク発足に伴い、積極的に地域のグリーン購入活動を推進しています。

パネルディスカッション「地球温暖化対策を考える～企業、市民、行政をつなぐ“グリーン購入”～」2009年6月

実績 コピー用紙、トナー、文具、など、エコマーク認定商品への移行率100%を継続しています。

2 環境整備

①品質およびES・CS向上のための環境整備（毎朝20分間）を実施しています。

②本社・工場では周辺美化を兼ねて、他の園芸植物よりCO_2吸収能力が高いサンパチェンスを育てています。

本社環境整備の様子

3 CO_2排出量削減

① 2007年から、全社電気使用量を「杉の木換算」により継続計測してCO_2排出量削減に努めています。

植林認定書

実績 本年度CO_2排出量は1ヶ月平均約13,418 kg（資料1）となりました。排出されたCO_2を吸収するには約11,182本の杉の木が必要で、前年度と比較すると1,076本増えた結果になりました。（資料2）また、一部製品の用紙と印刷工程内で使用した電力により排出されたCO_2をマイナスする植林も継続しています。

※参　考：杉の木1本あたり、1年で平均してCO_2約14kgを吸収。
（環境省・林野庁　地球温暖化防止のための緑の吸収源対策より）

② 2003年から圧縮天然ガス車で配送を行っています。営業活動にはハイブリッドカーと2004年からカーシェアリングも活用しています。

カーシェアリング

実績 ガソリン使用量によるCO_2排出量は委託していた配送業務を内省化したため2009年度と比較して1,321kg増えた結果となりました。

③ CTP※を導入し、印刷の版を作る際に使用していたフィルムや現像液を使用しない優しい印刷ができるようになりました。

※ Computer To Plate=DTP（DeskTop Publishing）のシステムの一種で、コンピュータで作成されたデータを「プレートセッター」と呼ばれる機器を通して直接に刷版へ出力する仕組みのこと。

4 省資源・リユース・リサイクル

①配送にプラスチックコンテナを活用し、包装資材削減に努めています。

②印刷用紙端材や残紙をリパッド®（メモ帳）にリユースしています。

リパッド®

実績 本年度は27kgのリユースができました。

③用紙の断裁で出る端材は5段階に分別し、古紙再生における漂白で排出されるCO_2削減に役立てています。

実績
- Aランク：印刷していない白い面が100%
- Bランク：印刷していない白い面が約90%以上
- Cランク：印刷していない白い面が約50%以上
- Dランク：印刷していない白い面が約20%以上
- Eランク：印刷してある面が100%

5 FSC® 森林認証紙

違法な伐採がされていない、適切に管理された森林から産出された木材チップを原料にしたFSC®森林認証紙の普及を推進しています。（資料3、4）

実績 2007年、国内初の森林認証紙を使用した医薬品の添付文書を企画・開発し、様々な印刷物に適用しています。

6 ノンVOCインキ（石油系溶剤0%）

① 2005年11月にカラー4原色 藍 赤 黄 墨 と一部特色インキをノンVOCインキに切り替え、シックハウス症候群などの原因物質であるVOC（揮発性有機化合物）の削減に貢献しています。（資料5）

②印刷機用溶剤は2008年度から非有機溶剤を使用し、全ての印刷機の湿（しめ）し水もノンアルコールへ切り替えています。（資料6）

実績 2006年度全使用量15%から本年度には40%となりました。印刷機用の溶剤もノンアルコール化と手動洗浄を行い、2006年度から66%削減できました。

7 MUD（メディア・ユニバーサル・デザイン）

①誰にとっても使いやすく見やすい、メディア・印刷物の提供に取り組んでいます。

②NPO法人MUD協会との協働やMUDセミナーも独自に開催しMUDの普及に努めています。

MUD認定取マーク

実績 MUD検定教育検定3級：試験合格者10名
MUD認定製品（p.7参照）

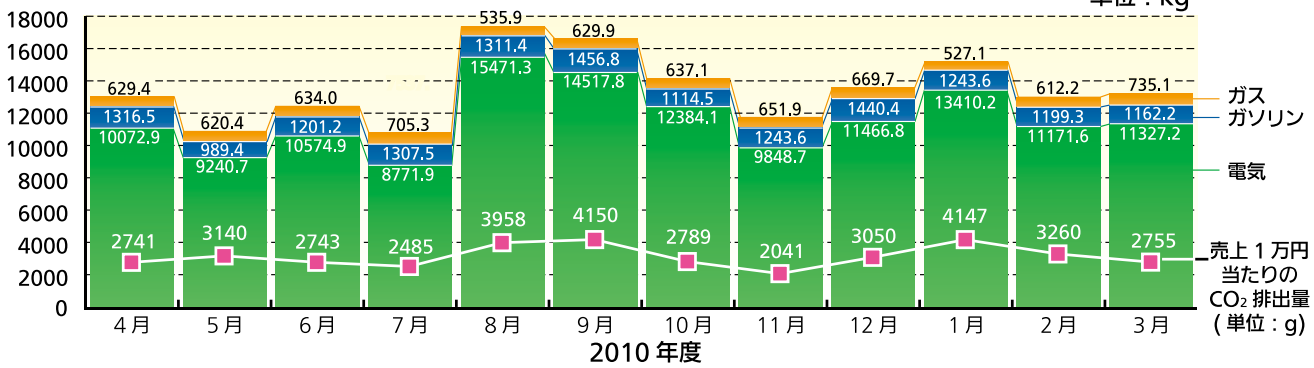
グラフで見る社会責任活動

環境集計年度が異なるため、集計期間に多少の誤差があります。

CO_2 排出量（資料 1）

2010 年度 CO_2 排出量 1 ヶ月平均：13,418kg

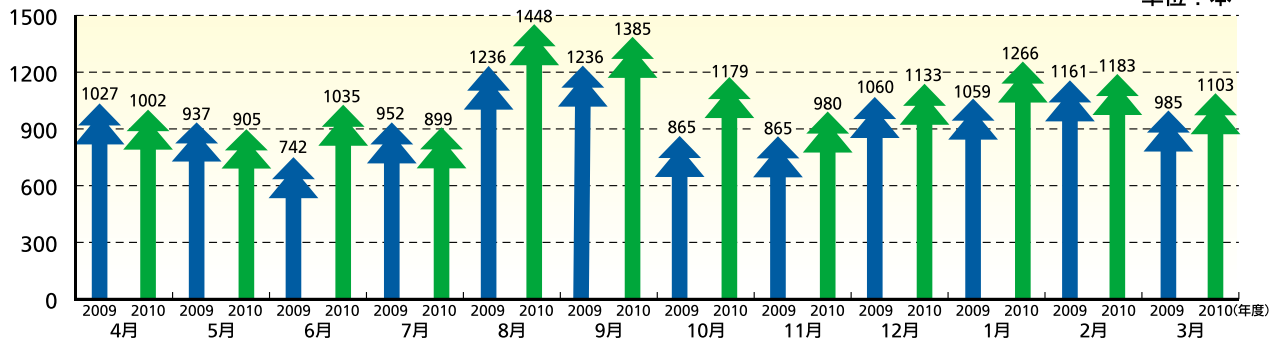
単位：kg



CO_2 排出量を杉の木で吸収するには（資料 2）

2009 年度 1 ヶ月平均：10,106 本
2010 年度 1 ヶ月平均：11,182 本

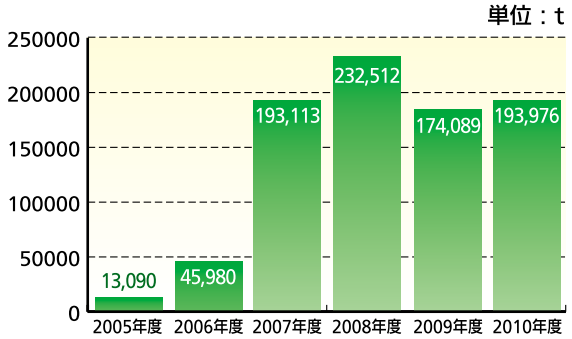
単位：本



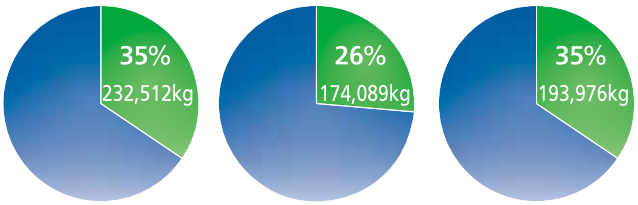
※参　考：杉の木 1 本あたり、1 年で平均して CO_2 約 14kg を吸収。（環境省・林野庁　地球温暖化防止のための緑の吸収源対策より）

FSC® 森林認証紙使用量（資料 3）

単位：t



FSC® 森林認証紙使用割合（資料 4）



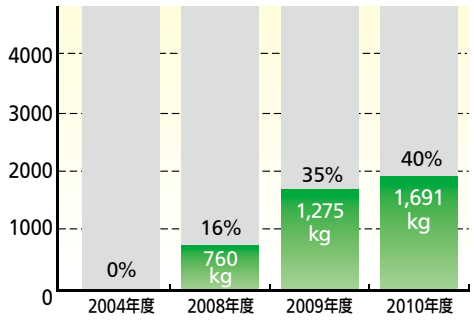
用紙総使用量
673,198kg
2008 年度

用紙総使用量
663,573kg
2009 年度

用紙総使用量
549,205kg
2010 年度

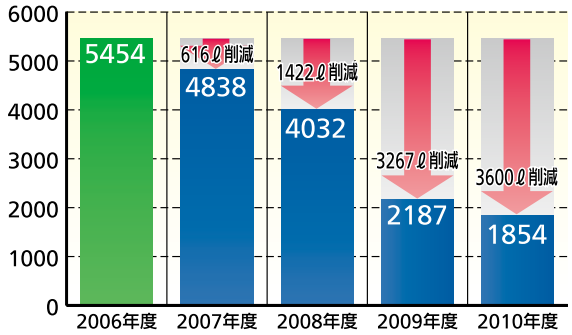
ノン VOC インキ使用割合（資料5）

単位：kg



溶剤使用量の削減（湿（しめ）し水、洗浄剤）（資料 6）

単位：リットル



私たちの地域・社会貢献活動

こどもたち・地域社会との関わり

地域貢献・環境教育の一貫として 2001 年から毎年、地域の小学校・企業の工場見学を受け入れ、環境配慮に関する講義も行っています。

鳥が丘小学校 工場見学と環境授業

WWF 等の募金に協力

NPO・NGO との協働

世界自然保護基金ジャパン（WWF ジャパン）様、グリーン購入ネットワーク様、神奈川県ユニセフ協会様、国連 WFP 協会様、シャンティ国際ボランティア会様などへの参加・参画・寄付等に協力しています。

環境イベント参加による社会責任広報活動

アースデイ東京、リサイクルデザインフォーラムなどに積極的に参加し、社会責任に関する広報を積極的に行っています。

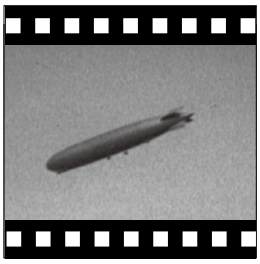
アースデイ東京 2011

リサイクルデザインフォーラム

地域清掃活動参加

地元横浜の清掃活動（山下公園清掃活動／中法人会様主催、みなとみらいクリーン大作戦／みなとみらいクリーン大作戦実行委員会様主催）などに積極的に参加しています。

みなとみらいクリーン大作戦



16 ミリフィルムに映っていたツェッペリン号

情報発信

社内報「CSR の和」、メールマガジン、ツイッターにより、弊社の活動・社員の選んだ気になるニュースなどをお届けしています。また、昨年、弊社倉庫で発見された 80 年前の 16 ミリフィルムは、横浜開港資料館様、NHK アーカイブス様にその貴重性が評価され、ハイビジョン化されて横浜映画歴史研究会「シネトーク」様で上映会も行われました。

地域未来創造型インターンシップ

インターンシップ制度を積極的に取り入れ、学生ならではの発想を新しいビジネスへつなげる活動を行っています。これまで 5 名のインターン生がそれぞれのプロジェクトの中で学び、社会へと旅立っていきました。学生の皆さんからも、大学では学べなかった貴重な経験が出来たとの声をいただいています。

横浜ロイヤルパークホテルで使用された食材ピクトグラムの表示

第 1 期

五味昌宏さん
桜美林大学

製薬会社の CSR ご担当者様に向けたメディア・ユニバーサルデザインセミナーを企画・開催しました。

第 2 期

鷲尾直美さん
国際教養大学

どなたでも安心して食事ができるよう、食材ピクトグラム開発に取り組みました。

大越明日成（あすな）さん
慶応大学

CSR コンサルティングに関する調査研究を行い、有識者と企業経営者を招いた発表会を開催しました。

第 3 期

阿川美紀さん
東海大学

横浜市民が名付けたバラ「はまみらい」を使った香りのするローズインキの開発に取り組みました。

堀井里奈さん
高知大学

社内コミュニケーション向上のための「リサイクルコミュニケーション」の実践に取り組みました。

ローズインキの開発に使用した花弁

リサイクルの記録を書き込むための「リサイクルコミュニケーションノート」社内で現在も活用されています。

社会責任において工夫したオリジナル製品・刊行物

年齢の差、障がいの有無にかかわらず、誰にとっても使いやすく見やすい、メディア・印刷物であるよう、メディア・ユニバーサルデザイン（MUD）認定の取得、FSC®森林認証紙の使用、ノンVOCインキでの印刷を行っています。

※印は弊社HPよりダウンロードが出来ます。

「セパレートエコカレンダー」（MUD 認定取得）

第 55 回全国カレンダー展入選 / 第 2 回メディアユニバーサルデザインコンペティション入賞

見やすさ、分かりやすさ、使いやすさに徹底してこだわったカレンダーです。ウラ面は、スケジュール帳としての書き込みやすさや、カーボンオフセットによるCO_2の削減にも配慮しています。

「森がよろこぶカレンダー®」（MUD 認定取得）

第 60 回全国カレンダー展入選

美しい動物の絵柄が評判のカレンダーです。繰り返し使えるスタンドにもFSC®森林認証材の山梨県産、神奈川県産ヒノキの間伐材を活用し、環境保全に役立てています。

「※ CSR 活動レポート」・「ご挨拶ハガキ」（MUD 認定取得）

「北海道十勝千年の森」に植林し、「カーボンオフセット」への配慮を行っています。

2012年賀状・2011年暑中見舞い

2009年・2010年
CSR活動レポート

「※ CSR の和」（MUD 認定取得）

本業を通じて社会や地域に必要とされる人と企業を目指す弊社の魅力を、多くの人へ伝える刊行物です。

「※森林と海とのつながり」

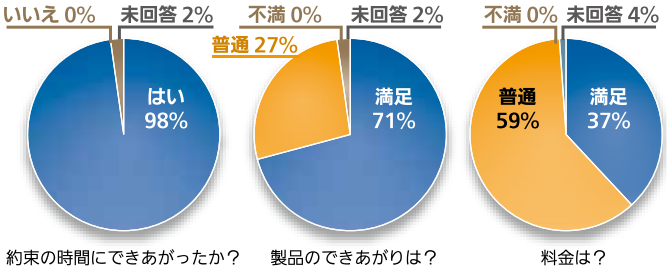
山から海へと環境がどのように繋がっているかを解説した子ども向けハンドブック。
8ページの「エコとじ」製本体験もできる資料です。

大川印刷についてのお客様アンケート

弊社ではお客様に製品を納品する際、「お客様アンケート」の添付を実施しています。お客様の声なきクレーム、また、お礼の言葉など会社全体に伝えることによって、品質とサービスの向上に努めています。

送付件数	1134
回答件数	165（回収率：15%）

（2011 年 3 月 31 日現在）



メディア掲載

2010 年

4.20　神奈川新聞　BAYSIDE PRESS（食材ピクトグラム）
5.7　朝日新聞（会社の取り組み全般）
5.13　タウンニュース　戸塚区版（環境対応）
6.10　タウンニュース　戸塚区版（会社の取り組み全般）
7.17　神奈川新聞（食材ピクトグラム）
7.22　タウンニュース　戸塚区版（会社の歴史）
7.18　BS TBS「榊原・嶌のグローバルナビ」（会社の取り組み全般）
8.2　FM ヨコハマ「E-ne!」（食材ピクトグラム）
8.2　紙之新聞（メディア・ユニバーサルデザイン）
8.4　ヨコハマ経済新聞（食材ピクトグラム）
9.2　タウンニュース　戸塚区版（食材ピクトグラム）
9.5　プリンテックステージニュース（環境対応）
9.16　神奈川新聞（食材ピクトグラム）
9.27　東京新聞夕刊（食材ピクトグラム）
9.28　ズームインスーパー！（食材ピクトグラム）
10.1　オルタナ 21 号（会社の取り組み全般）
10.10　週刊ホテルレストラン（食材ピクトグラム）
10.12　NHK ニュース首都圏ネットワーク（食材ピクトグラム）
10.13　神奈川新聞（食材ピクトグラム）
10.13　日本経済新聞（食材ピクトグラム）
10.14　タウンニュース　戸塚区版（食材ピクトグラム）
10.18　読売新聞（食材ピクトグラム）
11.5　食品加工と包装技術　ジャパンフードサイエンス Vol.49 No.11 2010（食材ピクトグラム）
11.6　神奈川新聞（食材ピクトグラム）
11.7　NHK 首都圏ニュース（食材ピクトグラム）
11.9　日本経済新聞（食材ピクトグラム）
11.10　FM ヨコハマ　THE BREEZE（9:40-9:45）（食材ピクトグラム）
11.10　tvk NEWS930（21:31-22:00）（食材ピクトグラム）
11.11　産経新聞（食材ピクトグラム）
11.12　共同通信から配信（食材ピクトグラム）
11.12　毎日新聞（食材ピクトグラム）
11.12　週刊ホテルレストラン（食材ピクトグラム）
11.15　オルタナ 22 号（食材ピクトグラム）
11.17　日本経済新聞（環）
11.25　印刷新報（食材ピクトグラム）
11.30　NHK 首都圏ネットワーク（食材ピクトグラム）
12.1　神奈川新聞（食材ピクトグラム）
12.12　読売新聞（横浜サンタプロジェクト）
12.21　神奈川新聞　BAYSIDE PRESS（食材ピクトグラム）

2011 年

3.8　神奈川新聞（食材ピクトグラム）
3.25　週刊ホテルレストラン（食材ピクトグラム）

株式会社大川印刷

http://www.ohkawa-inc.co.jp
http://www.facebook.com/OhkawaPrinting
https://twitter.com/OhkawaPrinting

本社・工場：〒 245-0053　横浜市戸塚区上矢部町 2053
TEL：045-812-1131（代）FAX：045-812-1135
横浜営業所：〒 220-0011　横浜市西区高島 2 ー 14 ー 12
ヨコハマジャスト 2 号館 3F
TEL：045-441-2011（代）FAX：045-441-2014

CSR 活動レポート 2011 について

対象範囲：弊社の CSR 活動内容を中心に報告しています。
対象期間：2010 年 4 月 1 日～ 2011 年 3 月 31 日　（対象期間前後の一部活動についても報告しています。）
このレポートはウェブ配信のみの提供とさせていただいております。

MUD P10162
メディア・ユニバーサルデザイン
見やすさに配慮した、ユニバーサルデザインフォントを使用し、年齢の差、障がいの有無にかかわらず、誰にとっても使いやすく見やすい、メディア・印刷物である MUD 認定を取得しています。